

# TEPRA PRO

KING JIM  
SR5900P



## セットアップガイド

「テブラ」PRO SR5900Pは、パソコンやiOS/Android端末に接続してラベルを作成し、印刷します。本書では、Windowsでのネットワーク接続の方法について説明しています。macOSまたはiOS/Androidとの接続については、当社ホームページ（<https://www.kingjim.co.jp/>）をご覧ください。

本機の使い方や機能については「SR5900P 取扱説明書」、アプリケーションの操作や動作環境については「TEPRA Label Editor SPC10 取扱説明書」をご覧ください。

### インストールの前に

インストール手順は、パソコンとの接続方法によって異なります。インストールする前にご利用になる接続方法を確認し、該当箇所の説明を参照してください。

接続方法	接続操作の概要
USB接続	USBケーブルで接続します。 設定手順：「TEPRA Label Editor SPC10 取扱説明書」P.7を参照してください。
有線LAN接続	LANケーブルで接続します。本機を構築済みのネットワーク環境に接続することができます。 設定手順：アプリケーションのインストール後、本書の <b>A</b> → <b>B-1</b> → <b>C</b> の順で設定
無線LAN接続	「インフラストラクチャモード」 本機を無線ネットワークのクライアント（子機）としてネットワークに接続します。接続先の親機（無線LANアクセスポイントや無線LANルータなど）が必要です。  設定手順：アプリケーションのインストール後、本書の <b>A</b> → <b>B-2</b> → <b>C</b> の順で設定 「アクセスポイントモード」 本機を無線LAN機能のあるパソコンなどの機器と直接、無線で接続します。本機に対し、同時に4台までの機器が接続可能です。  設定手順：アプリケーションのインストール後、本書の <b>A</b> → <b>B-3</b> → <b>C</b> の順で設定

### MEMO

- USB接続の場合はUSB接続用の「KING JIM SR5900P」プリンタドライバ、有線LAN/無線LAN接続の場合はネットワーク用の「KING JIM SR5900P-NW」プリンタドライバが必要です。接続方法ごとにプリンタドライバをインストールしてください。
- 無線LANで接続できる機器は、無線LAN機能のあるパソコンやiOS/Android端末です。
- インフラストラクチャモードとアクセスポイントモードは同時には使用できません。

### ■ アプリケーションのインストール

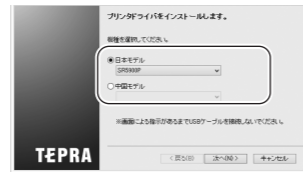
アプリケーションのインストールについては、「TEPRA Label Editor SPC10 取扱説明書」（P.7～P.11）で詳しく説明しています。「TEPRA Label Editor SPC10 取扱説明書」を参照してください。

### A ドライバのインストール（開始からの手順）

プリンタドライバのインストールの開始部分です。いずれの接続方法でも共通の操作です。

アプリケーションのインストール後、プリンタドライバのインストールが始まります。

#### ① 機種を選択して、[次へ] をクリックする



#### ② 「無線LAN、有線LAN接続」を選択して、[次へ] をクリックする



### MEMO

「USB接続」を選択した場合は、このあとの画面による指示に従い本機を接続するだけでインストールを完了します。詳しくは、「TEPRA Label Editor SPC10 取扱説明書」を参照してください。

#### ③ 「LAN設定をする」を選択して、[次へ] をクリックする

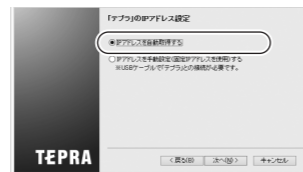


本機を初めてネットワーク接続するときはLAN設定が必要です。

### MEMO

すでに別のパソコンなどで本機のネットワーク接続設定が完了している場合は、プリンタドライバをインストールする際に「LAN設定をしない」を選択後、**C**の項目に進みます。

#### ④ 「IPアドレスを自動取得する」を選択して、[次へ] をクリックする



### MEMO

固定IPアドレスを設定する場合は、「IPアドレスを手動設定」を選択後、本機とパソコンをUSB接続して設定項目を入力します。詳しくは、裏面の「有線LAN/無線LANのIPアドレスを手動設定する場合（固定IPアドレスを使用）」を参照してください。

### B ドライバのインストール（接続方法別の手順）

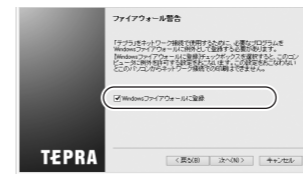
- 以降は、接続方法ごとに異なります。それぞれの項目に進んでください。
- 有線LAN接続 → **B-1**
  - 無線LAN接続・インフラストラクチャモード → **B-2**
  - 無線LAN接続・アクセスポイントモード → **B-3**

上記操作のあとは、**C**の項目に進みます。

### C ドライバのインストール（完了までの手順）

プリンタドライバのインストールの完了部分です。いずれの接続方法でも共通の操作です。

#### ① 「Windowsファイアウォールに登録」を選択して、[次へ] をクリックする



#### ② プリンタとして「テブラ」PROを選択して、[次へ] をクリックする



目的の「テブラ」PROが表示されないときは「再検索」で検索してください。本機のIPアドレスが分かっているときは「IP指定で再検索」でも検索できます。

### MEMO

「Windows セキュリティ」の画面が表示された場合は、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。

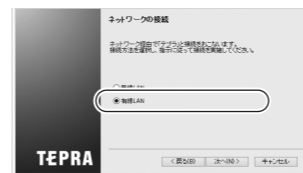
#### ③ インストール完了

### B-1 有線LANで接続の場合

有線LANで接続するため、ネットワーク用プリンタドライバをインストールします。

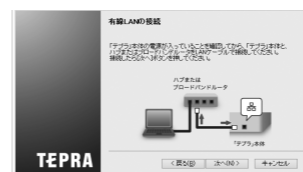
**A**の項目のあと、以下の手順で操作します。

#### ① 「有線LAN」を選択して、[次へ] をクリックする



#### ② 本機を接続し、電源をONにする

画面は「次へ」をクリックして進めます。



以降は、**C**の項目に進みます。

### B-2 インフラストラクチャモードで接続の場合

無線LANをインフラストラクチャモードで接続するため、ネットワーク用プリンタドライバをインストールします。

ここでは、WPS機能に対応した無線LANアクセスポイントと接続する手順で説明しています。PINコードまたはSSIDを指定して接続する方法については、裏面の「その他の接続方法」を参照してください。

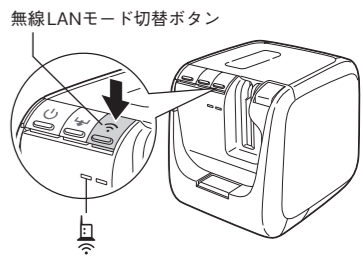
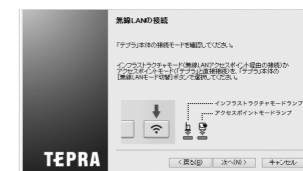
**A**の項目のあと、以下の手順で操作します。

#### ① 「無線LAN」を選択して、[次へ] をクリックする



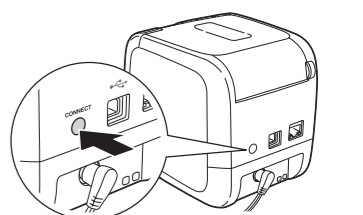
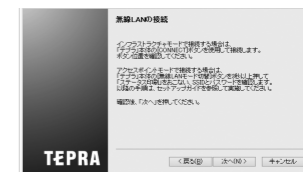
#### ② 本機の無線LANモードをインフラストラクチャモードにする

（無線LANモード切替）ボタンを押して（インフラストラクチャモード）ランプを点滅させます（その後、消灯します）。画面は「次へ」をクリックして進めます。



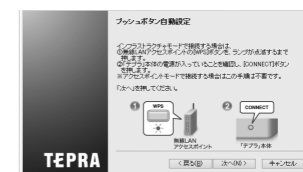
#### ③ 本機背面の【CONNECT】ボタンの位置を確認する

次の手順**④**でボタンを押せるよう、準備しておきます。画面は「次へ」をクリックして進めます。



#### ④ 無線LANアクセスポイントの【WPS】ボタンを押してから本機の【CONNECT】ボタンを押す

画面は「次へ」をクリックして進めます。

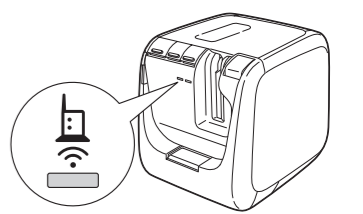
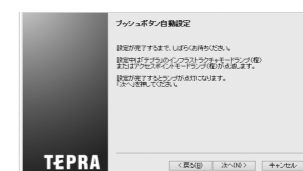


WPSのプッシュボタンに対応していないときは裏面の「その他の接続方法」の「無線LANアクセスポイントの設定画面にPINコードを入力する場合」の方法で接続してください。

#### ⑤ 接続が完了したら次へ進む

接続が成功すると（インフラストラクチャモード）ランプが点灯します。

画面は「次へ」をクリックして進めます。



以降は、**C**の項目に進みます。

## B-3 アクセスポイントモードで接続の場合

無線LANをアクセスポイントモードで接続するため、ネットワーク用プリンタドライバをインストールします。

ここでは、無線LAN機能のあるパソコンなどの機器に本機のSSIDとパスワードを設定する手順で説明しています。

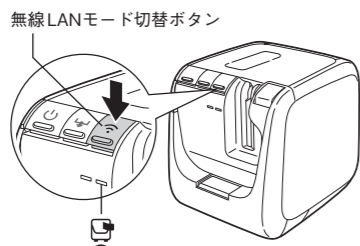
**A**の項目のあと、以下の手順で操作します。

### ① 「無線LAN」を選択して、[次へ]をクリックする



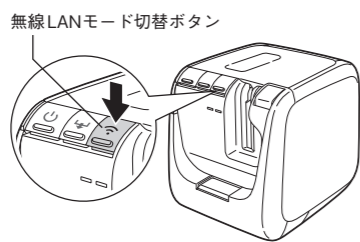
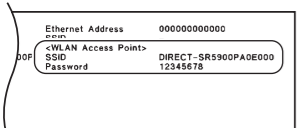
### ② 本機の無線LANモードをアクセスポイントモードにする

無線LANモード切替ボタン（無線LANモード切替）を押して（アクセスポイントモード）ランプを点灯させます（起動直後は一定時間点滅のあと、点灯になります）。



### ③ 本機の無線LANモード切替ボタンを3秒以上押して「ステータス印刷」をする

SSIDとパスワードを確認します。



## MEMO

「ステータス印刷」をおこなうためには、テープカートリッジ（6～36mm幅）をセットしておく必要があります。

### ④ パソコンなどの機器で無線LANアクセスポイントとして本機を検索する

Windowsでは、タスクトレイまたは（設定）画面の無線LANアイコンをクリックし、表示される一覧から本機のSSIDを選択します。

### ⑤ [接続]を選択したときに表示される画面でパスワードを入力する

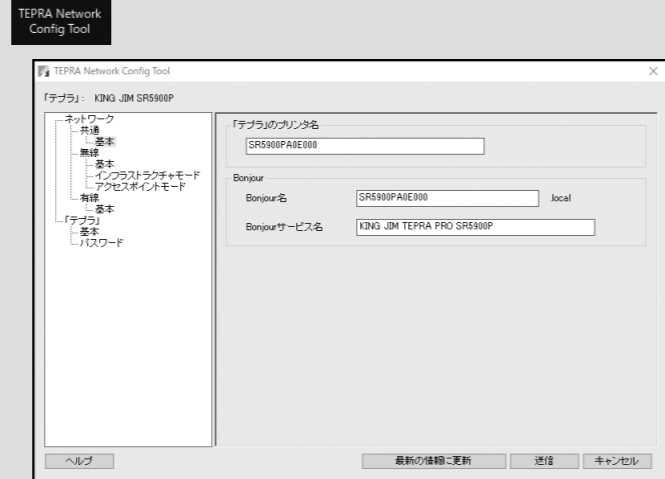


以降は、Cの手順①の画面になるまで[次へ]をクリックします。

## MEMO

ネットワーク設定確認ツールについて

「ネットワーク設定確認ツール」は、接続している本機の以下のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです。USB接続でのみ利用できます。



設定画面		設定項目	
ネットワーク	共通	基本	プリンタ名 Bonjour設定
		無線	基本 無線情報/ Ethernetアドレス
		インフラストラクチャモード	無線接続状態 IPアドレス設定 セキュリティ設定
	アクセスポイントモード	無線LAN規格	
		DHCP設定	
		IPアドレス設定 セキュリティ設定	
有線	基本	有線接続状態 有線情報 IPアドレス設定	
	基本	ソフトウェア情報 印刷タイムアウト	
	パスワード	管理者パスワード設定	
「テブラ」	基本	ソフトウェア情報 印刷タイムアウト	
	パスワード	管理者パスワード設定	

### ① 「TEPRA Network Config Tool」をクリック

Windows 11/10は、[スタート]画面で、[すべてのアプリ] - [TEPRA] - [TEPRA NETWORK] - [TEPRA Network Config Tool]をクリックします。

Windows 8.1/8は、[スタート]画面に作成された [TEPRA Network Config Tool] タイルをクリックします。また、[スタート]画面で右クリックし、[すべてのアプリ] - [TEPRA] - [TEPRA NETWORK] - [TEPRA Network Config Tool] をクリックしても起動できます。

### ② 本機の機種名を選択し、[確認]をクリックする

「KING JIM SR5900P」を選択します。



「ネットワーク設定確認ツール」が起動します。

## ■ その他の接続方法

### 無線LANアクセスポイントの設定画面にPINコードを入力する場合

**A**の項目のあと、以下の手順で操作します。

### ① 親機になる無線LANアクセスポイントの設定ユーティリティなどを起動してPINコードを入力できる準備をしておく

### ② 画面に従い「無線LAN」を選択して[次へ]をクリックし、本機の無線LANモード切替ボタンを押して無線LANモードをインフラストラクチャモードにする

### ③ 本機背面の[CONNECT]ボタンを3秒以上押して「PINコード印刷」をする

## MEMO

「PINコード印刷」をおこなうためには、テープカートリッジ（6～36mm幅）をセットしておく必要があります。

### ④ PINコード印刷後、無線LANモードランプが点滅している2分以内に、印刷されたPINコードを無線LANアクセスポイントの設定ユーティリティなどの画面に入力する

### ⑤ 接続が完了すると無線LANモードランプが点滅から点灯に変わります

以降は、Cの手順①の画面になるまで[次へ]をクリックします。

\* 無線LANアクセスポイントの設定については、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

### 無線LANアクセスポイントのSSIDとパスワードを本機に設定する場合

### ① あらかじめUSB接続で「TEPRA Label Editor SPC10」、「ネットワーク設定確認ツール」、USB接続用のプリンタドライバをインストールする

### ② 「ネットワーク設定確認ツール」の「インフラストラクチャモード」設定画面で無線LANアクセスポイントのセキュリティ方式とSSID、パスワードを入力し、[送信]をクリックする



### ③ 接続が完了すると無線LANモードランプが点滅から点灯に変わります

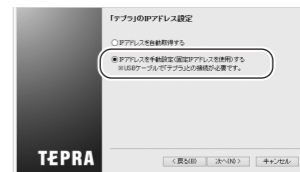
設定後は、Aの項目に進み、手順③で「LAN設定をしない」を選択する操作でネットワーク用プリンタドライバのインストールを完了します。

### 有線LAN/無線LANのIPアドレスを手動設定する場合（固定IPアドレスを使用）

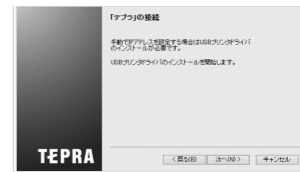
固定IPアドレスを設定する場合はインストール途中でIPアドレスを本機に設定します。このときUSBでの接続が必要です。

### ① Aの手順①～③の操作をする

### ② 「IPアドレスを手動設定（固定IPアドレスを使用）する」を選択して、[次へ]をクリックする



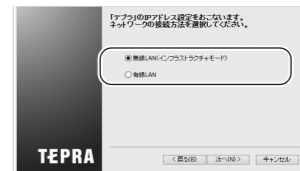
### ③ 画面の指示に従い、USB接続用のプリンタドライバをインストールする



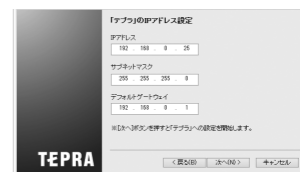
## MEMO

既にUSB接続用のプリンタドライバがインストールされているときは、画面の指示に従ってUSBケーブルを接続し、[次へ]をクリックして手順④へ進みます。

### ④ 接続方法を選択して、[次へ]をクリックする



### ⑤ IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力して、[次へ]をクリックする



### ⑥ USBケーブルを抜いてインストールの手順に戻る

以降は、B-1またはB-2の項目に進み、ネットワークの接続設定をおこないます。

## ■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通） ナットクのパートナー  
**お客様相談室 ☎ 0120-79-8107**

FAXからの場合 0120-79-8102  
携帯電話からの場合 0570-06-4759  
※通話料お客様負担  
受付時間：平日（月曜日～金曜日） 午前9：00～午後5：00

## ■最新情報については

「テブラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。  
ホームページアドレス <https://www.kingjim.co.jp/>

キングジム、KING JIM、テブラ、TEPRA、テブラPROは株式会社キングジムの商標または登録商標です。Microsoft、Windows は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。macOS はApple Inc. の商標です。Android はGoogle Inc. の商標または登録商標です。その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。